

新建福岡・NOW

第20号 2019.04.16

発行元
新建築家技術者集団
福岡支部事務局
〒815-0041
福岡市南区野間 3-9-20-4F
[ケイ・プラッツ内]
Tel/Fax 092-541-8128
HP: shinken-fukuoka.net

11/10

11月例会 第3回山歩きレク ～平尾山 貫山登山～

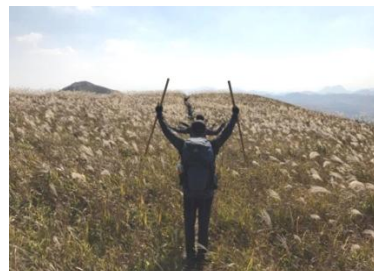
新建福岡レクレーションの第3回目は北九州市の平尾台にある貫山に登りました。第1回・第2回は日程が合わず、登山は出来なかったのが念願の参加です。今回は巻口さんの奥様と巻口さんの登山仲間、通称“シェフ”の西村さんも参加されました。

平尾台の展望公園(茶ヶ床園地)をスタートし、貫山山頂を8名で目指します。登山開始は初めて目にするカルスト台地特有の石灰岩郡(羊群原)に目を奪われながら、ほどなくすると左手には福智山が見えてきました。

瀬口さんや西村さんは地元であるだけに平尾台や周辺の山々に詳しく、時折足を止めては説明してくださるので、あまり疲れを感じさせません。瀬口さんは全員分のノンアルコールビールを首から下げながらもミラーレスカメラを持って軽快に移動し、専属カメラマンのように我々にポージングを促してくださいました。途中、背丈ほどの一面ススキの平原を抜けてしばらく進むと、いよいよラストの急斜面です。皆で励まし合いながら山頂に到着すると行橋の海を臨む景色が現れました。

登頂すると早速、山男の3人は手際良くガスを使った調理を始めます。シェフの西村さんは延期となった4月の山歩きでお預けになっていたサムゲタン! もっと寒い方が美味しいんですが…と言われていましたが、十分美味しかったです。他にも焼きたてのホットサンドや焼肉、各自持ち寄りの一品はどれも絶品で満腹になりました。下山は目下に広がる羊群原を楽しみながら、木立が無いので遠景を楽しめました。

下山後は車移動し、田川にある「ほうじょう温泉ふじの湯の里」で汗を流し、帰路につきました。秋晴れの平尾台を十二分に満喫することが出来ました。瀬口さん、西村さん、巻口さん3人には準備やお世話など色々ありがとうございました。
(報告: 中島健太郎)



次回の山歩きレクは…

少し先になりますが、7月の「建築とまちづくりセミナー2019 in 福岡」を終え、山歩きが気持ちのよい秋ごろに、平尾台・宝満山クラスに登ろうかと話しています。詳細が決まりましたら、お知らせします。その際は、たくさんのご参加をお待ちしています!

11

7・27

12

12

木造伝統建築物の構造計算法の勉強会

場所：アミカス視聴覚室

会員限定で表題の講習会が、昨年の11月7日・28日、12月12日の3回、川崎構造設計川崎薫さんの講義行われました。出席者は第1回目が16名・第2回目が16名・第3回目が14名、会員限定にしては、数多くの出席者で、伝統的構法への関心の高さが感じられました。

講習会1回目は、標準設計法案がどう言う構成になっているか、どう言う考え方に基づいているかを、まずは各項目に付いて、概略の説明です。



2回目・3回目は、各項目の解説と表やグラフ（事前に構造計算を済ませて表やグラフにして有る）を使つての演習など、途中で質問等を交えながら、各回の2時間が、あっという間で、毎回少し時間オーバー、それでも、概要解説の冊子130ページの内63ページしか進まず、それで、追加の講習会をあと2回行う予定です、2回で終わるかな？

残念ながら、この設計法案がいますぐに、確認申請に出せるものではありません。

しかし、千数百年のいにしえから、数十年毎にどこかで起きる巨大地震や、毎年のように襲い来る台風に磨かれた、日本の木構造の技術を未来につないで行く為に、必要な設計法だと考えます。

（報告：伊藤捷二）



11

17~19

全国研究集会 in 犬山に参加してきました



初めて全国研究集会に参加しました。福岡からは片井さん、大坪さん、矢野さんと4名の参加でした。会場は愛知県のかわいいお城「犬山城」の城下町にある犬山温泉・犬山館。全体会も分科会も懇親会も宿泊も二次会までこの建物の中で全て賄われて、たいへん便利でした。

<17日> 開会式までの時間、会場すぐ近くの「有楽苑(うらくえん)」に行ってみました。数々の茶室とともに国宝茶室の「如庵(じょあん)」が移築されています。さすがの佇まいでした。

午後から開会式に続いて分科会です。第3分科会で発表をさせていただきました。大坪さんは、第4分科会で発表なさっています。

その後の食事+交流会はお膳がずらりと並ぶ大広間で盛大に賑やかに行われました。もちろん「建まちセミナー2019in福岡」の宣伝もしっかりしましたよ！

<18日> 木曽川のほとりからお城の周りの朝の散歩を終えると分科会へ。発表と質問、意見交換とみっちり濃い中身のたっぷり4時間です。新建のまじめさとすごさをしっかり思い知ることと成りました。

午後は演奏会、記念講演から閉会式と続きます。記念講演は名畑 恵さんによる「まちの縁側と延藤安弘の物語計画～おわりははじまり～」延藤先生のお仕事ぶりを目の当たりにされたエピソードをたくさん語っていただきました。

<19日> 朝から見学会を経て解散となります。福岡組は明治村へのコースに参加。修学旅行のような3日間でした。

（報告：江藤真理子）



2018.10.23 福岡支部総会を行ないました

今夏の「建まちセミナー」開催に向け、慌ただしい新建福岡支部ですが、今年度も元気な支部として活動できるよう、たくさんの方に出席いただき、矢野さん議長のもと、支部総会を行ないました。総会の後は、久しぶりに顔を合わせる会員さんもおられ、楽しい懇親会となりました。

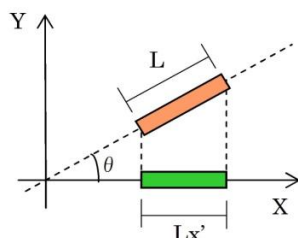


「在来軸組工法住宅の設計手法」より、皆さんの実務に役立つトピックスを抜粋してお届けします。前回につづき、耐力壁について。

壁が斜めのときは、どうする？

耐力壁が平面的に角度を持っている場合の有効壁長を考えます

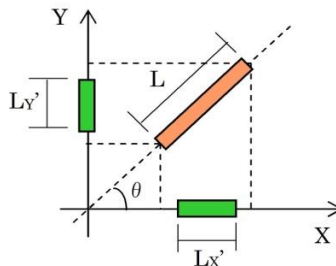
①X方向のみ有効な壁とする場合



L : 壁実長

$Lx' : \text{換算壁長} (Lx' = L \cos \theta)$

②X,Y両方向に有効な壁とする場合



L : 壁実長

$Lx' = L \cos^2 \theta$, $Ly' = L \sin^2 \theta$



【例】 $\theta = 45^\circ$ の場合の Lx' を算出してみます。

① X方向のみ有効な壁とする場合

$$Lx' = L \cos 45 = L \times 0.707 = 0.707 L$$

② X,Y両方向に有効な壁とする場合

$$Lx' = L \cos^2 45 = L \times 0.50 = 0.50 L$$

(株式会社川崎構造設計 川崎薫)

風のいろ (第二話)

小形 ひさみ

前回のあらすじ

四十年ぶりに、東拓二と暮らした街に移り住んだのり子は、拓二と出会った街、デนมマークの日々を思い出していた。

コペンハーゲン中央駅から北に一時間、列車は静かにヘルシンガー駅に到着した。この街は、シェークスピアの「ハムレット」のモデルになったお城がある事でも有名だ。駅前から緩やかな坂道をしばらく進むと、閑静な住宅地の一角に目指すインターナショナル・ピープルズカレッジ(PC)の門が見えてきた。木立の間から、片流れの煉瓦造りの建物が見える。生徒数100名あまり、半数はデนมマーク人。原色の民族衣装に身を包んだ生徒は、モザンビークからやってきていた。

夏至を挟んだ北欧の一番美しい季節を、のり子はヘルシンガーのPCで過ごした後、コペンハーゲンに戻ってきた。

「試験どうだった？」

「それがね、私3ヶ月勉強したからって、デนมマーク語、たいして上達してないでしょ。試験が始まって問題を、ウーって感じで読んだらね、先生がなんと、英訳の問題用紙を持って来て下さったの。願書で日本人ってことがわかって準備なさったみたい。」

持っていた英和辞典でようやくね、光源からの光を受ける、三角法で描かれた立体を、イメージしてデッサンせよ。ってのがわかって。」

「合格のお祝いに何が食べたい？」

「久しぶりに、和食で乾杯もいいわね」

デザインカレッジの合格発表を、一緒に見に行ってくれた女友達と店に向かった。夏至の頃になると、コペンハーゲンでも夜十時頃によく日が暮れ、朝四時には明けている。コペンハーゲン市庁舎前の広場に面した建物の一階に、「レストラン東京」があった。

食事を済ませた頃、顔馴染のスタッフが話しかけてきた。

「半年後にチボリ公園の近くで中華レストランをオープンするんです。このオーナーの二号店なんです。どなたか、日本の女性で、フロアのお手伝いができる方ご存知ないですか？」
祝宴を上げたこの夜が、拓二と出会うプロローグだったとのり子が気付くのは、半年ほど後になってからだだった。

つづく



案内パンフレットが完成し、申込みがはじまりました！

～建まちセミナー2019 in 福岡～

開催まで
2.5 カ月

TM7～10の成果 決まったこと いよいよ具体的に形が見え始めてきました！

① 正式名称

「建築とまちづくりセミナー2019 in 福岡」とする。「新建 50 周年記念キックオフ企画」という位置づけで開催することも決まりました。

② 役割分担

役割分担を「担当隊」に分けて、詳細は各隊で検討していく。

③ 早めの申込みを周知

犬山での全国研究集会で、予告チラシを配布し、全国に、山笠の時期に重なるため、早めの予約を募っています。案内パンフレットでは、第1次締切を「5/12」に設定。

④ 予算の作成

手ごろな会費で多くの方に参加していただきたいという趣旨から、広告協賛金のお願いをすることに。ご協力よろしくお願いします。



TM9 (1月10日)

ホテル、会場の下見をしました。西新プラザでは、講座、大交流会のイメージを共有。



2019年2月2日

第2講座で講師をしていただく藤本昌也氏との打合せを練馬の現代計画研究所事務所にて行いました。



TMの参加、当日の参加 お待ちしております！

福岡支部の総力を結集して、全国の方がよろこび、**福岡も楽しみ**、学生や一般の方にも新建活動が伝わり、この福岡セミナーが未来へつなげる事を祈念します。

引き続きセミナー成功に向けて、ご協力をよろしくお願いいたします。

実行委員長 巻口義人



TM11では、オプションツアーの概要確認、案内パンフレット・申込書の最終確認を行ないました。事前チラシの内容に加え、以下のこと等が追加されました。案内一式が完成しましたので、3月13日より全国の新建会員をはじめ、関係団体等に発信し、参加の申込みがはじまりました。

- ・第1～5講座の講演テーマ
- ・オプションツアー（福岡2コース、北九州2コース）
- ・セミナー会場の案内図
- ・セミナー、大交流会、山笠観覧、オプションツアー等の申込み
- ・宿泊の申込み



お知り合いの方などに、ぜひ お声かけをお願いします

今回のセミナーは未来へつなげる意味で、学生（学生価格を設定しています）や他団体の方にも広く呼び掛けたいと考えています。

会員全員で、知り合いに情報を拡散していただけたら幸いです。



編集後記

平成最後の年もあと2週間となりました。新建福岡支部もこの夏の建まちセミナーに向けて、ティーム・ミーティング「TM」と名付け、あれやこれやと準備中です。なかなか新建福岡支部の一員として活動する機会がありませんが、このめったにない機会、お忙しいとは思いますが、一緒に参加されませんか？（渋田あい子）

（原稿とりまとめ：渋田 レイアウト：月成）